

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	職員間の意見交換の機会や情報共有の場を増やしていく。	介護計画を位置づけ、それに沿ったサービスを提供し、利用者個々の状況をより一層把握していく。	ユニット毎のケア会議を定期的実施して、介護計画に対するサービス提供に関して、意見を交わし情報を共有していく。そして活発に意見交換を行って現状を振り返り、サービスの向上に反映させていく。	3ヶ月
2	40	実施可能な家事に利用者が参加できる機会を設けていく。	かつて行ってきた家事に取り組むことで認知症進行の緩和を図り、本人の生きがいや役割作りを見出していく。	各利用者の能力を判断して、そのレベルに相当する実施可能な家事を見極めていく。そして職員がサポートしながら家事に参加していただく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月